

腹部超音波を使いこなそう！

～ 基本操作から臨床応用まで ～

内臓をリアルタイムに観察することのできる超音波は「外科医の聴診器」と呼ばれます。被ばくや痛みのない体に優しい検査ですが、意外に難しく奥が深いことも知られています。今回、研修医の皆さんを対象に実際の機器を用いてマスターするコースを企画しました。画像の作り方・見方などの基本から、外傷診療のFASTなどの応用編まで、経験豊かなスタッフが丁寧に指導します。この機会にスキルアップを図ってみませんか？

記

日時：平成28年8月6日(土曜日) 午後1時から5時(予定)

※ コース終了後夕方より懇親会・情報交換会あり

場所：千葉大学医学部附属病院外来

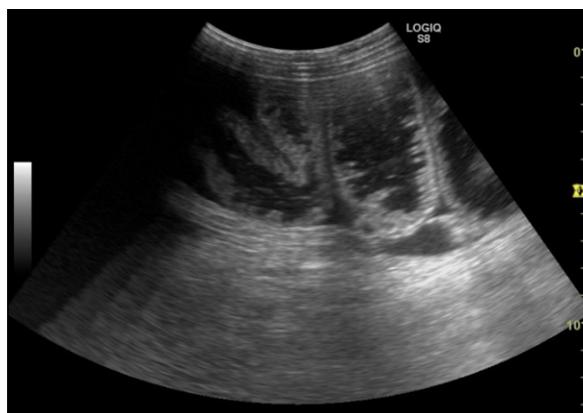
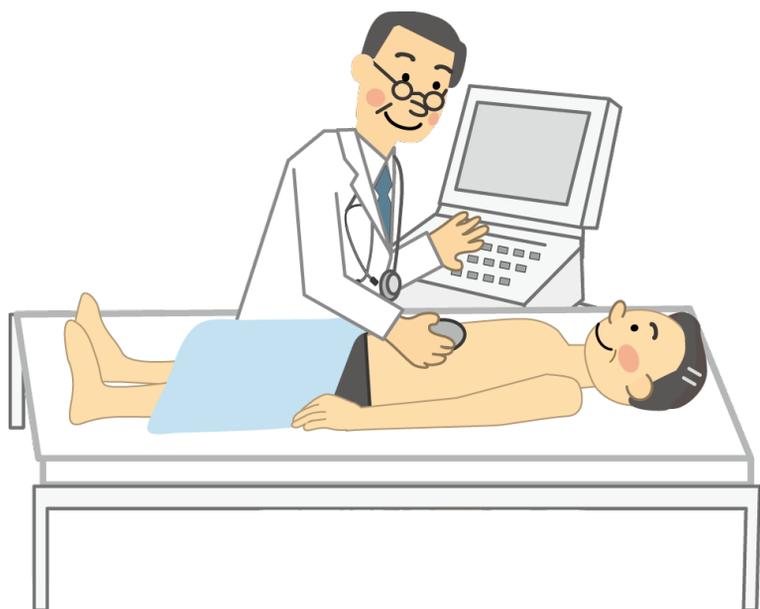
対象：初期研修医の皆さん

受講料：無料

定員：30名程度

※ 事前申し込みをお願いします。

※ 以前受講された方も再受講可能です。



申し込み・問い合わせ：

千葉大学大学院先端応用外科・食道胃腸外科 大平

電話 043-226-2110

メール Ohira@faculty.chiba-u.jp

主催：千葉大学大学院先端応用外科・食道胃腸外科

共催：国際協力型がん臨床指導者研究拠点